

粘度調整技術(VCT)は2種の加工助剤(Thixbreaker/Thixbooster)の組み合わせに基づいていません。2種の添加剤を適切に組み合わせることにより、系の初期粘度が調整可能となります。塗装粘度への影響はございません。

## BYK-P 2710

親水性ヒュームドシリカを含有する2液タイプの無溶剤型および溶剤型エポキシ樹脂のレオロジー特性を調整するのに適した加工助剤(Thixbreaker)

### 製品データ

組成  
超分岐ポリエステル

一般性状  
本データシートに記載された数値は代表値であり、品質規格値ではございません。

比重 (20 °C): 1.04  
粘度 (23 °C): 4500 mPa·s

食品接触用途  
最新の食品接触用途に関する法的適合状況についてはお問い合わせください。または、下記URLをご参照ください。  
[www.byk.com](http://www.byk.com)

貯蔵および輸送  
40°C以下の温度で保管してください。

特記事項  
重要!  
最終塗装時に十分に高い塗装粘度を得るには、BYK-P 2710はBYK-P 2720を配合した硬化剤と併用してください。

### 適用分野

#### 熱硬化性樹脂

特長  
BYK-P 2710は親水性ヒュームドシリカを含有するエポキシ樹脂に添加します。樹脂粘度は添加量により調整可能です。本添加剤により、ヒュームドシリカによる構造の立ち上がりが阻害されるので、粘度上昇がみられず、樹脂の低い初期粘度が保持されます。

高い塗装粘度を得るには、BYK-P 2710はBYK-P 2720 (硬化剤に添加)と併用する必要があります。この組み合わせに限り、高いたれ止め性が得られるので、頭上あるいは垂直面に塗装してもタレが生じません。BYK-P 2720の詳細情報についてはBYK-P 2720のテクニカルデータシートをご参照ください。

#### 推奨用途

親水性ヒュームドシリカを含有するエポキシ樹脂に最適です。

コンポジットモルタル	■
三次元造形用樹脂ペースト	■
ゲルコート	■
フィラー	■
その他のコーティング・液状樹脂用途	□

■ 最適 □ 適

#### 推奨添加量

常にエポキシ樹脂に添加される親水性ヒュームドシリカの添加量に対して、添加剤として50-100%

上述の推奨添加量は初期値としてご利用ください。最適添加量は実際に試験を行い、決定してください。

#### 添加方法

BYK-P 2710は攪拌しながら、シリカの添加前後で樹脂に添加してください。

#### 特記事項

BYK-P 2710およびBYK-P 2720は親水性ヒュームドシリカとの併用においてのみ効果的です。添加剤の添加量は使用するシリカの種類および量に依存します。

### 塗料

#### 特長

BYK-P 2710は、親水性ヒュームドシリカがチキソ剤として使用されているエポキシ樹脂系塗料の粘度調整に適した添加剤です。BYK-P 2710の作用機構により、液体塗料の粘度は低くなります。低粘度であることの特長は特に製造時および樹脂加工時に顕著で、取扱いが容易になり、さらに迅速な作業が可能になります。

高い塗装粘度を得るには、BYK-P 2710はBYK-P 2720 (硬化剤に添加)と併用する必要があります。この組み合わせに限り、高いたれ止め性が得られるので、頭上あるいは垂直面に塗装してもタレが生じません。

BYK-P 2720の詳細情報についてはBYK-P 2720のテクニカルデータシートをご参照ください。

**推奨用途**

親水性ヒュームドシリカを含有するエポキシ樹脂に最適です。

ゲルコート	■
防食塗料	■
床用塗装	■
モルタル	■

■ 最適 □ 適

**推奨添加量**

常にエポキシ樹脂に添加される親水性ヒュームドシリカの添加量に対して、添加剤として50-100%

上述の推奨添加量は初期値としてご利用ください。最適添加量は実際に試験を行い、決定してください。

**添加方法**

BYK-P 2710は攪拌しながら、シリカの添加前後で樹脂に添加してください。

**特記事項**

BYK-P 2710およびBYK-P 2720は親水性ヒュームドシリカとの併用においてのみ効果的です。添加剤の添加量は使用するシリカの種類および量に依存します。

**接着剤 & シーラント****特長**

BYK-P 2710は、親水性ヒュームドシリカを含有するエポキシ樹脂系接着剤およびシーラントの粘度調整に適した添加剤です。BYK-P 2710により、シリカによる構造の立ち上がりが阻害されるので、初期粘度の大幅な上昇が防止できます。

高い塗装粘度を得るには、BYK-P 2710はBYK-P 2720（硬化剤に添加）と併用する必要があります。この組み合わせに限り、高いたれ止め性が得られるので、頭上あるいは垂直面に塗装してもタレまたは滴下が生じません。

BYK-P 2720の詳細情報についてはBYK-P 2720のテクニカルデータシートをご参照ください。

**推奨用途**

親水性ヒュームドシリカを含有するエポキシ樹脂系接着剤およびシーラントに最適です。

#### 推奨添加量

常にエポキシ樹脂に添加される親水性ヒュームドシリカの添加量に対して、添加剤として50-100%

上述の推奨添加量は初期値としてご利用ください。最適添加量は実際に試験を行い、決定してください。

#### 添加方法

BYK-P 2710は攪拌しながら、シリカの添加前後で樹脂に添加してください。

#### 特記事項

BYK-P 2710およびBYK-P 2720は親水性ヒュームドシリカとの併用においてのみ効果的です。

添加剤の添加量は使用するシリカの種類および量に依存します。

#### ビッケミー・ジャパン株式会社

本社: 東京都新宿区市谷本村町3-29

大阪: 大阪市北区堂島浜1-4-4

<http://www.byk.com/jp>



Additive Guide



BYK-Chemie GmbH  
P.O. Box 10 02 45  
46462 Wesel  
Germany  
Tel +49 281 670-0  
Fax +49 281 65735

[info@byk.com](mailto:info@byk.com)  
[www.byk.com](http://www.byk.com)

ACTAL®, ADD-MAX®, ADD-VANCE®, ADJUST®, ADVITROL®, ANTI-TERRA®, AQUACER®, AQUAMAT®, AQUATIX®, BENTOLITE®, BYK®, BYK-DYNWET®, BYK-SILCLEAN®, BYKANOL®, BYKETOL®, BYKJET®, BYKO2BLOCK®, BYKOPLAST®, BYKUMEN®, CARBOBYK®, CERACOL®, CERAFAK®, CERAFLOUR®, CERAMAT®, CERATIX®, CLAYTONE®, CLOISITE®, DISPERBYK®, DISPERPLAST®, FULACOLOR®, FULCAT®, GARAMITE®, GELWHITE®, HORDAMER®, LACTIMON®, LAPONITE®, MINERAL COLLOID®, MINERPOL®, NANOBYPK®, OPTIBENT®, OPTIFLO®, OPTIGEL®, PAPERBYK®, PERMONT®, PRIEX®, PURE THIX®, RHEOCIN®, RHEOTIX®, SCONA®, SILBYK®, TIXOGEL®, VISCOBYK® and Y 25® are registered trademarks of the BYK group.

The information herein is based on our present knowledge and experience. The information merely describes the properties of our products but no guarantee of properties in the legal sense shall be implied. We recommend testing our products as to their suitability for your envisaged purpose prior to use. No warranties of any kind, either express or implied, including warranties of merchantability or fitness for a particular purpose, are made regarding any products mentioned herein and data or information set forth, or that such products, data or information may be used without infringing intellectual property rights of third parties. We reserve the right to make any changes according to technological progress or further developments.

This issue replaces all previous versions – Printed in Germany